



市長の
いけだ *Diary*

池田市長 瀧澤 智子

今年はパリでオリンピックが開催され、8月28日からはパラリンピックが始まりました。多くの日本人選手が活躍され、今年はひときわ暑い夏になったという方も多いのではないのでしょうか。私の周りには寝不足の方がちらほらいらっしゃいました。

オリンピックにも長い歴史がありますが、先日、わがまち池田の歴史に触れる機会がありました。池田市史編纂委員会の小田康徳委員長と対談し、歴史的公文書やその意義について教えていただきました。本市にも過去の公文書や史料に基づいて作成された「池田市史」がありますが、多くの方にとっては縁遠いものかもしれません。委員長いわく「古い公文書は、現在とは使われる言葉も異なる部分があるため、読めなかったり、意味が通らなかったりする」そうですが、手引きや研修の機会を得ることで、だんだんと理解できるようになるのだそうです。

池田市史には、昔、池田は行政的には5つに分かれていたこと、木材、銅、お茶道具、農具などを求めて人々が行き交う商品の流通の拠点として栄えていたこと、戦時中は多くの地域で被災者を受け入れ、

寝具やお米などが貸し出されたことなどが記載されており、委員長から丁寧な説明をいただきながら、読み進めることができました。

委員長は、歴史の正しい認識と考察は確実な「史料」と「史実」に基づかなければならないとおっしゃっていました。かつては当該自治体の歴史の長さや権威ある家々や個人との関わりを強調するために「史実」といえないものを「史実」とすることも存在していたそうです。そんな意図的に作られたものがあったということに驚きました。

歴史的公文書や古文書は一見すると難しいものですが、委員長とお話をする中で、ある時代の行政や生活されていた方の考え、行動を知る材料となることを学びました。私たちが現在作成する行政文書においても、将来歴史を正しく検証するための材料となることを理解し、保存をしていくことが重要だと感じた対談でした。



池田市史編纂委員会の小田康徳委員長と

目次

2~5 特集
わんわんパトロール実施中

7~10 IKEDA TOPICS
大阪・関西万博へ市内の子どもたちを招待/スポーツ教室受講者を募集/敬老のつどい/賞金100万円!ビジネスコンテストを開催/消費生活川柳を募集/いけだ健康フェスタ2024【秋】

11 みんなで取り組む総合計画

12~18 イベントガイド

19 Pick up 図書館

20~23 子ども向け イベントガイド

24 市民文化会館の催し

25 暮らしの窓口

26~35 お知らせ information / 健康相談 Q and A
26▶募集、27▶身近な手続き、27▶税金・保険年金、27~29▶福祉・健康、29▶高齢者、30~32▶子育て、33▶環境・安全、33~35▶相談・その他

36 ときの輝き

37 池田報道 市民記者が行く!

38 伝言板

39 Photoニュース

● 今月の表紙 ●



普段の散歩で地域を見守るわんわんパトロール隊員の様子を表紙にしました。特集ではその活動に迫ります。またペットと一緒に暮らすための飼い主の責任などについても紹介します。

広報 いけだ

2024. 9



池田市ホームページ
<https://www.city.ikedada.osaka.jp/>